

狛江市交通安全計画（概要版）

前計画の実績

市内事故発生件数：平成27年128件（平成22年は211件）
 死亡事故件数：平成26年、平成27年ともにゼロ

現状・課題

- ・ 事故件数自体は、減少を継続
- ・ 死亡事故ゼロ（平成26年、平成27年）
- ・ 東京都全体に対して、歩行者・自転車・二輪車の死傷者割合が高い
- ・ 東京都全体に対して、0-14歳、65歳以上の死傷者割合が高い

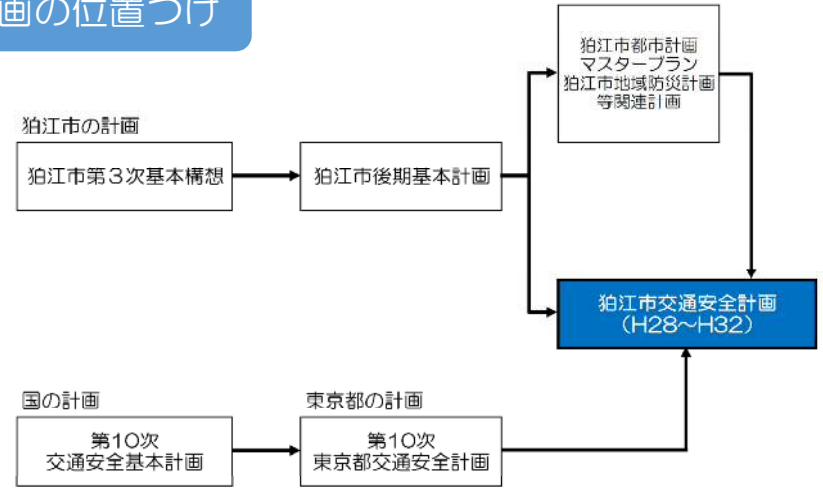
計画の理念

みんながつくる だれもが安心な
 交通安全日本一のまち こまえ

計画の目標

交通事故死者ゼロを平成32年度まで継続と
 年間の交通事故件数の更なる減少

計画の位置づけ



重点施策

1. 自転車の安全利用の推進
2. 高齢者・子どもの交通安全の確保
3. 二輪車の交通事故の防止
4. 飲酒運転の根絶
5. 交通安全意識の向上

※1・2・3については、狛江市の地域特性にかかるもの

各分野別施策と主な拡充施策

- ① 道路交通環境の整備⇒ゾーン30規制の検討、自転車走行空間の設置検討、通学路へのグリーンベルトの設置、歩車道分離型の交差点の検討
- ② 交通安全意識の普及・啓発⇒高齢者と子どもに係る交通安全教育の拡充、飲酒運転撲滅への啓発・広報、交差点アイコンタクト運動等の推進、携帯電話等ながら操作の危険性の周知
- ③ 道路交通秩序の維持⇒違法放置自転車への撤去による周知の推進
- ④ 安全運転の確保⇒高齢者向け自動車安全運転講習・運転免許の自主的返納の推進、自転車グッドライダー制度の周知・改善
- ⑤ 救助・救急体制の整備⇒AED設置箇所の周知
- ⑥ 被害者の救済
- ⑦ 災害発生時における交通対策⇒停電対応型信号機の設置推進（詳細内容については「狛江市地域防災計画」に準ずる）